

# 文化芸術振興ビジョンの策定について

## 委員（案）

### ○学識経験者（外部委員）

文化まちづくり	大阪芸術大学に依頼
福祉	富田林市身体障がい者福祉協会から選出
人権	とんだばやし国際交流協会から選出
観光	大阪観光局に推薦依頼
教育	大阪大谷大学教育学部に依頼
文化	富田林市出身のアーティスト
市民公募	1名（18歳以上、市内在住）
若者会議	1名
文化団体協議会	1名

### ○内部委員

教育長、生涯学習部長

### ○オブザーバー

文化振興事業団職員

## スケジュール（案）

2月	入札仕様書作成、策定委員会の人選、スケジュールの作成 (市長説明)
3月	附属機関条例の制定（議会） 団体アンケートの実施
4月	委託事業者入札（5月決定） 市民委員の公募2名（4月号広報）
6月	第1回検討委員会（アンケート、ヒアリング、方向性）
7月	（市長説明） 市民アンケートの送付・回収・集計
10月	第2回検討委員会 アンケート又は団体からの聞き取り結果 素案の上程 (市長説明)
11月	第3回検討委員会 素案を議論 (12月議会 議会への説明)
1月	パブリックコメント

- 2月 第4回検討委員会  
パブリックコメントを踏まえた修正
- 3月 策定

## ○富田林市芸術文化振興ビジョンの方向性

福祉や観光、まちづくりや人権など他の分野との幅広い連携に取り組むことで生活に密着した文化芸術創の活性化を推進します。また、持続可能な開発目標（SDGs）の実現に向け、文化芸術の持つ生きる意欲を見出す力を最大限に活用します。

「めざすべき将来の富田林」

- ① 日常の暮らしの中の幅広い分野に芸術文化の光があたる、まばゆい富田林
- ② 次代を担う新しい世代が芸術文化の力で元気に育つ、いきいき富田林
- ③ あらゆる場所で文化の花が咲き誇る、アカデミック富田林
- ④ 歴史遺産と地域資源が今に息づく、ロマンチック富田林

## 具体的取り組み案

### ☆福祉サイド

障がい者や高齢者のデイサービスの中で、ダンスや合唱、楽器演奏や美術創作などの芸術文化を積極的に取り入れる。

### ☆人権サイド

LGBT などマイノリティと言われる人たちの集いの場を芸術文化で仲介して仲間づくりの輪を広げる。

### ☆観光サイド

寺内町観光や歴史のお祭りへの参加などに、音楽やダンスなどの魅力あふれる演出効果をプラスすることで、観光イベントのランクアップを図る。

### ☆子育てサイド

保育園や幼稚園で過ごす時間の中で、質の高い美術や音楽に触れる機会をさらに充実させることで、子どもたちの情操教育をよりいっそう豊かにする。